

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況  
(平成29年11月)

## 1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性ヨウ素 ( $^{131}\text{I}$ )
原子炉施設合計		※1 N D	※2 N D
号機別 内訳	1号機	※1 N D	※2 N D
	2号機	※1 N D	※2 N D
年間放出管理目標値		$4.0 \times 10^{14}$	$2.2 \times 10^{10}$
サイトバンカ建物		—	※2 N D

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況(平成29年7月～9月)については別紙のとおり

※1 ND: 検出限界値 約  $2 \times 10^{-2} \text{ Bq} / \text{cm}^3$  以下

※2 ND: 検出限界値 約  $7 \times 10^{-9} \text{ Bq} / \text{cm}^3$  以下

## 2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		※3 N D	$1.2 \times 10^9$	$1.1 \times 10^{10}$
放水口 別内訳	1号放水路	※3 N D	$1.2 \times 10^9$	$1.1 \times 10^{10}$
	2号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値		$4.9 \times 10^{10}$	—	※4 $4.9 \times 10^{12}$

※3 ND: 検出限界値 約  $2 \times 10^{-2} \text{ Bq} / \text{cm}^3$  以下 ( $^{60}\text{Co}$ 代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

## 3. 放射性固体廃棄物(運転中)

ドラム缶発生量(本)	180
その他の種類の発生量(本相当)	0
ドラム缶保管量(本)	※5 31,585
その他の種類の保管量(本相当)	※6 1,709
焼却灰発生量(本)	0

※5 当月中焼却量(289本), ドラム缶減容処理量(103本)及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量(0本)を差し引いた数値。前月保管量(31,797本)

※6 当月中雑物焼却量(19本相当)及び雑物減容処理量(0本相当)を差し引いた数値。前月保管量(1,728本相当)

## 4. 放射性固体廃棄物(廃止措置中)

ドラム缶発生量(本)	11
その他の種類の発生量(本相当)	0
ドラム缶保管量(本)	※7 40
その他の種類の保管量(本相当)	※8 3

※7 当月中焼却量(0本), ドラム缶減容処理量(0本)を差し引いた数値。前月保管量(29本)

※8 当月中雑物焼却量(0本相当)及び雑物減容処理量(0本相当)を差し引いた数値。前月保管量(3本相当)

5. 放射性固体廃棄物（合計）

ドラム缶発生量（本）		1 9 1
その他の種類の発生量（本相当）		0
ドラム缶保管量（本）	※9	3 1, 6 2 5
その他の種類の保管量（本相当）	※10	1, 7 1 2
焼却灰発生量（本）		0

※9 当月中焼却量（289本）、ドラム缶減容処理量（103本）及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（31,826本）

※10 当月中雑物焼却量（19本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。前月保管量（1,731本相当）

6. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料（体）	7 2 2	1, 9 5 6	—
制御棒（本）	2 9	3 2	2 2 4
チャンネルボックス（本）	7 2 2	1, 9 5 6	1, 5 8 2
ポイズンカーテン（本）	1 3	0	1 6 1
中性子検出器（本）	4 2	4 7	3 7 8
その他（m <sup>3</sup> ）	—	—	5 6

以 上

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況  
(平成29年7月～9月)

## 1. 放射性気体廃棄物

(単位：Bq)

		トリチウム			全粒子状物質 (7月～9月合計値)		
		7月	8月	9月	$\gamma$ 線放出核種	$^{89}\text{Sr}, ^{90}\text{Sr}$	全 $\alpha$ 放射能
原子炉施設合計*4		$5.7 \times 10^9$	$6.2 \times 10^9$	$5.5 \times 10^9$	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	$1.8 \times 10^9$	$1.8 \times 10^9$	$1.9 \times 10^9$	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	$3.9 \times 10^9$	$4.4 \times 10^9$	$3.7 \times 10^9$	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			—		
サイトバンカ建物		$4.8 \times 10^8$	$4.9 \times 10^8$	$4.1 \times 10^8$	*1 ND	*2 ND	*3 ND

\*1 ND：検出限界値 約 $4 \times 10^{-9}$  Bq/cm<sup>3</sup>以下 ( $^{60}\text{Co}$ 代表)\*2 ND：検出限界値 約 $4 \times 10^{-10}$  Bq/cm<sup>3</sup>以下 ( $^{90}\text{Sr}$ 代表)\*3 ND：検出限界値 約 $4 \times 10^{-10}$  Bq/cm<sup>3</sup>以下

\*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。